日本防災士会福井県支部
福井県防災士会会報
第30号
2025.6.25

「２０２５通常総会」を開催

2025 年 5 月 11 日（日）、福井県消防学校に於いて 2025 年度通常総会が開催された。久保田理事長の挨拶に続き、橋本泰英福井県防災安全部副部長（危機管理担当）より挨拶があり、福井県の防災士は 1000 人当たり 6.4 人で全国7位であることが紹介された。また、掃部真琴福井県教育庁保健体育課参事からは本年度より拠点校方式の学校防災支援が開始されることが紹介された。

その後、古川理事を議長として議事が進行され、2024 年度の活動報告案、決算報告案、2025 年度の活動計画案、予算計画案が示され、賛成多数で承認された。フロアからは、新規入会者の状況やホームページの充実等に関する意見・提言も出された。議長降壇後に、久保田理事長より役員（会計及び監事）の交代についての報告があった。

▲通常総会冒頭での理事長挨拶

▲通常総会の様子

能登でのボランティア活動報告

総会時に、角谷副理事長が能登地震災害ボランティア派遣事業について報告した。

▲能登半島でのボランティアについての報告資料
（角谷副理事長提供）

機構によるスキルアップ研修

通常総会開催日の午後から、日本防災士機構及び福井県の共同開催により、福井県消防学校にて「防災士のスキルアップ研修」が開催され、約 140 名が参加した。福井県防災士会は企画運営を担当した。研修会の冒頭、機

構越谷成一日本防災士企画課長及び松本春奈福井県防災安全部様から挨拶があり、本訓練の意義等が説明された。その後、参加者らは地震発生直後の救出・搬送方法について、日本防災士機構被災地支援チームから指導を受けた。同機構によれば、がれきを使った本番さながらの環境での実地訓練は初めてとのこと。研修では、救済を求める人がいる環境で防災士がどのように動くかをテーマに救済技術が教授された。参加者からは、「有事のときに助られるように活動したい」「何も知らずに現地に行くにのは不安」「救助に必要なスキルを身に付けたい」などの声が聞かれた。

▲スキルアップ研修会の様子

学校防災アドバイザー派遣

福井県学校防災アドバイザー派遣事業は、福井県教育庁が中心となり平成 24 年度より実施されている。本事業は令和 7 年度に第 3 クール目を迎え、拠点校（7 校）においてより実践的に自ら状況判断、主体的な避難行動できるような学校防災支援を行っていく。令和 7 年度の拠点校は以下の通りである。

（1）　福井市　明新小学校
（2）　福井市　社小学校
（3）　越前市　万葉中学校
（4）　越前市　南越中学校
（5）　勝山市　村岡小学校
（6）　勝山市　勝山北部中学校
（7）　南越前町　今庄小学校

▲寄贈品引渡式の様子（明和工業（株）本社にて）

防災用品等を寄贈頂く

明和工業株式会社様より、以下の防災用品・災害支援工具等を寄贈頂き、3 月 13 日（木）に本社にて引渡式が行われた。寄贈を受けた品は通常総会にて披露された。

（1）　発電機　　壱台
（2）　ランタン　　壱個
（3）　チェンソー　　壱式
（4）　レシプロソー　壱式
（5）　ゴープロ　　壱台

▲寄贈を受けた防災用品等（通常総会にて披露）

◇福井県内の会員数◇
（2025 年 4 月末日現在）
福井県防災士会員　　235 名
（特別会員等を除く）

防災士（県内）　4,668 名
防災士（全国）　323,520 名

編集担当　福井県防災士会 広報･啓発担当
住　　所　〒916-8507　福井県鯖江市下司町
福井高専環境都市工学科内
E メール　bousaisi@fukui-nct.ac.jp
Web サイト　http://toshichan.be. fukui-nct.ac.jp/bousaisi/